

東北新報

刊休無中
本紙は毎月二十日
発行され、毎週一
回休刊する。休刊
日は、毎月二十日
及び、毎月二十日
の翌日である。其
の他、臨時休刊の
日もある。其の詳
細は、本紙の裏面
に掲載されている。

北部政民候補者の爲 石城の票約七千蠶食

結局比佐。木村は前回より票が減じ 佐藤氏家兩候補の優勢となるか？

第三區北部政民公認氏家清氏が同區南部の石城郡に何の程度の進出をなすか注目される。ところが、同日は、

豫想の如く比佐、野村、木村の空氣を巧みに利用し野村氏系得票並に炭礦方面の浮動票を集取すべく準備成り愈々一兩日中に平明に堂々事務所を設け立看板を掲げ言論文書の兩戦を急速度を以て開始することになった、之がため比佐派では相當の蠶食されるものと豫想されるので出来る限りの

防戦を布くわけであるが、この戦によつて氏家氏に送られる票は野村氏の勢力を明示すべき實際なもので野村氏としても表面は兎も角裏面では氏家氏のために相當の活躍を演ずるは當然と思はれる、即ち戦ひの結果は野村氏の實際勢力が如何程あるかを試みる上から見ても

ある事は何人も異論のない處で、利害も生活も亦之れを離れては考へるが出來ない筈です。果して然らば消費節約の強要は生産を萎縮せしめ不景氣に陥れる事は火を視るより明な處であり、否寧ろ産業の不振は國富の大減少を來たす事となり是れこそ重大な問題であり

私は此の見地から、一日も獲第一位の石城郡江名町加日の船止め日に當る十二日早く現下の不景氣から脱澤二造氏所有鯉漁船萬勢丸午前十時小學校に於て舉行却し得る政府の出現を望んで優勝旗を授與する事に決することになつた當日縣がした事は既報の如くである。それは野上水産課長酒井水産がその授與式は舊正月十四副會長が臨席すると



或は間接に國富を増進するもので、此の事業の殆んど全部を中止繰延べ或は廢止する事は國富の減少、不景氣の招來失業者の續出、等々の國家的不祥事となり實に寒心に堪えませぬ。今試みに内閣統計局の調査に依れば、昭和元年の我が國富は十正二年の參百貳拾億萬圓に比して三倍強即ち壹千貳百億萬圓と示されて居りますが消費節約の一方で生産する事なければ當力益々減少するばかりで假りに一分の減少と見ても拾貳億萬圓と云ふ莫大な國富減となる譯であります。

立候補に就て

立憲政友會公認候補者 木村 清 治

今回の總選舉に當り有志各位の熱烈な御推薦を受け再び衆議院議員候補者として出馬するの光榮を擔ひました事は私の最も感激に堪えない處であります。此際意見を述べて御挨拶に代へる事は私として誠に欣快に存じます。何と言つても此の深刻な不景氣、産業の不振を一日も速かに恢復し振興する事

或は間接に國富を増進するもので、此の事業の殆んど全部を中止繰延べ或は廢止する事は國富の減少、不景氣の招來失業者の續出、等々の國家的不祥事となり實に寒心に堪えませぬ。今試みに内閣統計局の調査に依れば、昭和元年の我が國富は十正二年の參百貳拾億萬圓に比して三倍強即ち壹千貳百億萬圓と示されて居りますが消費節約の一方で生産する事なければ當力益々減少するばかりで假りに一分の減少と見ても拾貳億萬圓と云ふ莫大な國富減となる譯であります。

學級を減じて 明年度豫算を緊縮

昨日の平町學務委員會で 五年度方針を協議

平町學務委員會は昨日午後一時から平町役場に開催明年度豫算が前年度踏襲豫算より縣の方針に従つて一割を減する事となつた。之が對策を協議した平町當局では前年度四年度において既に緊急を要する事業へ出来、限り手控え緊縮を計つた關係から五年度豫算の緊縮については少なからず頭を悩まして居る。現在では第一二小學校並に四月の新學期から開校する第三小學校の學級を既報の如く減じて

職員の内 整理を計る位 より外に方法がないので 局はこれが實現を見るので はないかと噂され教員間下 は戦々恐々として居る。右 に就て平町某關係吏員は語 る。學級を減する事は要する に縣の方針に従ふもので なく平町の財政の上から 見て計画されただけであ るから世間一般が之につ いて児童にも悪影響を與 へると批評するなら計画 は斷じて實行せぬ迄下 尋ねると

平驛員の投票 時間制限せず 平町では五日頃町會が召集 五年度豫算を附議協議する はづであつたが總選きよで 多忙を極めて居るため選き よ後の二十六七日頃召集 する事となつた

比佐候補の 第一回無料郵便 比佐派では各候補のさきが けをなす今五日第一回無料 郵便物を平局に差出した

平町豫算町會 二十六七日頃召集 平町では五日頃町會が召集 五年度豫算を附議協議する はづであつたが總選きよで 多忙を極めて居るため選き よ後の二十六七日頃召集 する事となつた

四ヶ町村聯合 褒賞授與式舉行 四ヶ町、大野、大浦、草野四 ヶ町村聯合褒賞品評會のほ う賞授與式は十一日大浦農 業倉庫に行はれるが (一等)大野(佐藤松男、 草野)鈴木初造(大浦)吉 市七郎、 (二等)大野(村上源大外七 名、 (三等)草野(高木幹江外十 六名である

花札ト博御用 弊村藤原林忠治(二三) 外二名は四日午後二時頃神 林宅に於て現金かけの花合 せ賭博を開帳した事發覺平 署に檢舉された

今年のは 寒は暖い 雨も例年より多い 三十日も過ぎた石城地方 は俄かに春陽氣分となつた が然し寒さはこれからであ る右に就て小名濱測候所に 尋ねると

優勝旗授與式 来る十二日舉行 本縣水産界から縣下昨年漁

萬勢丸の 優勝旗授與式 来る十二日舉行 本縣水産界から縣下昨年漁

… 間週画名別特回二第月正舊り替真寫日六月二一 …

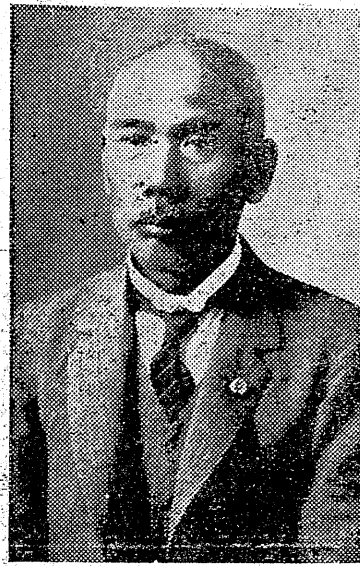
愛地深獄

紀元節 (十一月) 二回晝夜

日活大作 連続時代劇 第一篇

松竹蒲田映画 原作……大黒東洋士 渡邊 篤 龍田静江…小藤田正一 愛して頂たい 獨唱 千島君子嬢

日活傑作中の一 原作 佛生寺彌作 監督 服部 秀 壁虎藤十郎 清川莊司…永井寛二郎 川上彌生 中山介二郎 主演 片岡千恵蔵 市川小文治 常盤 操子 川上彌生 鳥羽陽之助 瀬川路三郎 (館平)



立憲政友會公認候補者

木村清治君

責任者 石城政友部會

平町三丁目三

山田忠太郎

見ヨ緊縮時代の

家庭ノ福音!!!

大倉煉炭大好評

平町專賣ノ田印大倉煉炭使用材料ハ世界一ノ 稱アル朝鮮電工無煙炭ニ專賣特許ノ大倉貯溜 炭ヲ配合シタルモノナリ他ノ煉炭ト炊キクラ ベ御使用下サイ火力強ク火持チノ長イコト在 來品ノ比デアリマセン 尙又化學ノ力デドク瓦斯ヲ除イテアリマスカ ラ器物ヲ損ズル恐レガアリマセン然モ大倉乾 溜炭ハ私ノ店ノ特約デスカラ地方ノ工場デ此 ノ種ノ品ヲ造ルコトハ絶對ニ出來マセン何卒 多少ニ不拘御用命下サイ

平町材木町ノ角

大倉 平專賣製造部 高田木炭商店

急告 女給さん三名入用 十七歳より廿三歳まで素人にも 差支へありません

西洋料理 ボタン 平町四丁目 電話八五四番

淋病と消渴に

濟リン

と云ふ最新藥の服用を御進 め致します 胃腸を害さずきよめの良き 事すでに服藥者の言により 明かです

四日分 金壹圓 八日分 金壹圓八拾錢

製藥發賣元 水野藥局

平町一丁目

進歩せる此療法を一度試して下さい

阿部石炭商店 磐城一等塊炭 東京コークス 炭 玉 フクロクストーブ 品賣特の店炭石部阿

◎石炭は日方の正確を期する爲め 正味十貫匁を單位とし 一俵を金六十錢と定めました ◎市内は迅速に配達致しますから多少に不拘 御用命の程願上ます

電話 三三七番 阿部石炭商店

エビハレ、ヤケド スズテ化膿するものを キリキズ、淋病、梅毒 靈藥ムテキ 乳ハレ、クサ、リウマチス 切斷の苦しみなく治す

丹波博士創製 セキトメ うまくてセキ ガヨクトマル たんばあめ

發賣元 阿康藥店 平町古鍛冶町 電話 四四番

御見合の御寫眞は

中島寫眞館

御婚禮の御寫眞は

高久病院

電話五二三番

内科、小兒科 醫學士 高久 忠 外科、花柳病科 新潟醫學士 赤羽 清 耳鼻咽喉科 藥劑士 佐竹 菊雄 レントゲン科

▲職工募集▼

一、家具指物職人 五名 但シ相當經驗ヲ有シ永勤出來得ル者詳細面談ス

平町三丁目 丸はん家具店 電話三五九番

平町新田前 丸はん家具製作所 電話七二三番

サロンのバーには

何時も生ビールがあります 毎日變つた佛蘭西料理を御献立を して御座います ドーソ御試食を

田町松月隣り

美味でさもちよいサロン 評判の

電話三五二番

男、女、給仕人數名募集